

マイクロソフト社会貢献プログラム

「IT を活用した若者就労支援プロジェクト」を推薦します

放送大学教授 宮本みち子

マイクロソフトの社会貢献事業である本プロジェクトは、労働・教育・福祉の領域からの援助が得にくく孤立しやすい若者にITスキルを習得する機会を提供するものです。直近の集計では、IT講習受講者の進路決定率は約45%となり、サポステの平均と言われている10~20%より、成果が顕著となっています。

近年、仕事に就くために求められるものがますます高度になっています。そのなかで、ITスキルの習得は就職するための不可欠の条件となっているにもかかわらず、家庭にパソコンがない、学ぶためのお金がない、学ぶ機会がなかったといった理由で、最低限の条件も満たせない若者が、サポステ周辺には少なくないのではないのでしょうか。

残念ながらサポステの予算や設備では、このような若者に訓練の機会を提供できないもどかしさがあります。本プロジェクトを、若者の職業訓練の機会として積極的に活用していただきたいと思います。